

を下降



大津市立瀬田中学校 校長 奥村 公英

2月は一年の中で最も寒い季節といわれます。今年の冬は寒い、冷たい日が続きましたが、校庭の白梅も咲き始め、校舎の窓に暖かい日差しが入る日もあり、ようやく季節が一歩進んだ気がします。しかしながら、例年どおり湖国の本格的な春の訪れは、「比良八講荒れじまい(※)」の後になりそうです。

さて、一旦、収まりかけていた新型コロナウイルス感染症ですが、また勢いを増し、第5波を上回る第6波の影響で、本校も2月に1・2年で学年閉鎖を行いました。現在も連日、市内の小中学校や幼稚園において、学級閉鎖や学年閉鎖等が行われています。部活動も1月21日から停止しており、大津市教育委員会からの数度の通知により、現在は3月8日まで大津市内のすべての公立中学校において部活動は停止となっています。その後の部活動の再開については、今後の学校での感染状況を踏まえ、大津市教育委員会が判断されますので、その判断を受けてからとなります。1・2年生の皆さんにとっては約2か月間、部活動停止状態であることから、再開されたとしても徐々に身体を慣らすところから始めることになるかと思います。

そのような中、3月9日に滋賀県立高等学校一般選抜試験が



実施されます。今年は新型コロナウイルス感染症に関わって受検できなかった生徒のために23 日に追試験が実施されますが、3年生の皆さんには、ぜひとも体調を万全にして、受検に臨んで ほしいと思います。

そして、3月15日には、第75回卒業式を迎えます。今年度も、常日頃から本校生徒を見守ってくださっている地域の方々、議員の皆様はじめ御来賓の方々に御臨席していただくことが叶わず、卒業生の皆さんとその保護者の皆様、教職員ならびに一部の在校生による卒業式となります。新型コロナウイルス感染症予防を行った上、大津市教育委員会からの通知に基づき、瀬田中学校を巣立つ3年生の皆さんにとって、思い出深い卒業式になるよう準備を進めてまいります。

この春休み、3年生の皆さんにとっては次のステップに向かっての準備期間、1,2年生の皆さんにとっては1年間を振り返り、進級に備える期間となります。どちらも準備を怠らぬようしてほしいと思います。そして、これからも心身の「健康」を第一に考え、「感謝」の心を忘れず、瀬田中学校の生徒・卒業生としての「誇り」をもって邁進してください。

最後になりましたが、今年度も本校の教育に対し、保護者の皆様、地域の方々はじめ多くの方々に御支援・御協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。来年度、本校は生徒総数930名を超え、クラス数も増加します。そして、その後も生徒数は増加の傾向にあり、ますます大きな学校となります。今後とも何卒どうぞよろしくお願いいたします。

(※) 毎年3月下旬、寒気がぶりかえし、比良山から突風が吹き荒れることがある。湖国に本格的な春の訪れを告げる自然現象で、これを「比良八講荒れじまい」と呼ぶ。(大津市歴史博物館HPより)